株主のみなさまへ

第32期中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日

進化する無添加

あなたを想うサイエンス。

FANCL

決算のご報告

代表取締役 社長執行役員
成松 義文

当中間期（平成23年4月～平成23年9月）のファンケルグループの連結決算について、ご説明申し上げます。

当中間期の売上高は、栄養補助食品関連事業が増収となったものの、化粧品関連事業およびその他が前年同期を下回り、全体では43,920百万円（前年同期比4.1%減）となりました。四半期別にみると、第1四半期連結会計期間は震災の影響により大きく落ち込んだものの、第2四半期連結会計期間に入り、販売促進策を本格的に再開したことなどにより、ほぼ前年並み（前年同期比0.8%減）まで回復しました。

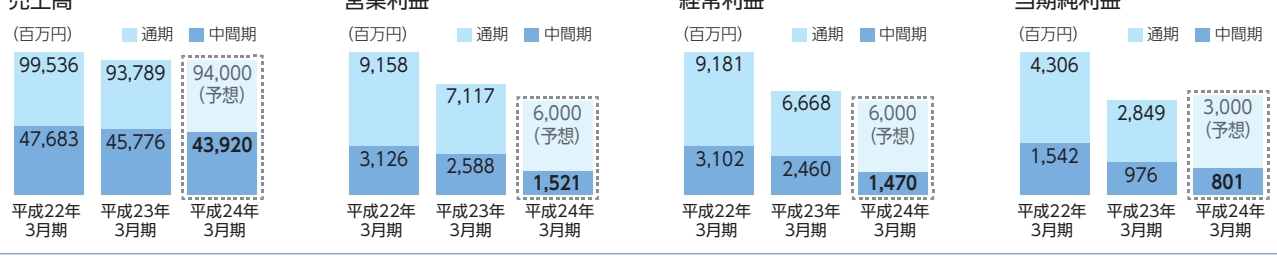
損益面では、人件費の削減などコストの効率化を推し進めたものの、ダイエットサプリメント「カロリミット®」のテレビCMを実施したことなどによりマーケティング費用が前年同期に比べて増加し、営業利益は1,521百万円（前年同期比41.2%減）、経常利益は1,470百万円（前年同期比40.2%減）、四半期純利益は801百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

詳細な財務情報のご案内

当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ホームページ「IR情報」をご覧ください。「IR情報」では詳細な財務状況がご覧いただける決算短信・有価証券報告書などの各種IR資料のほか、株式情報・株主優待、個人投資家の皆さまへのページなどを掲載しております。

IR情報：http://www.fancl.co.jp/corporate/ir/

連結損益計算書



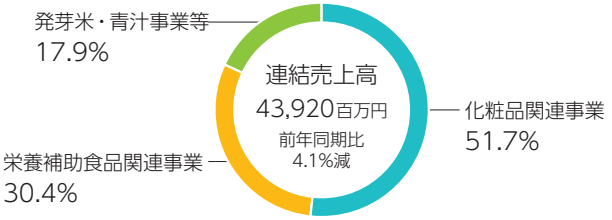
事業概況

ファンケル化粧品は、「マイルドクレンジングオイル」や限定発売した「ホワイト洗顔パウダーC」が好調に推移しました。アテニア化粧品は9月より既存ライン「クラスAベーシックスキンケア」をリニューアル新発売しました。化粧品関連事業の売上高は22,706百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

栄養補助食品関連事業は、ダイエットサプリメント「カロリミット®」が引き続き好調で、前年同期比で大幅に伸長したほか、中高年のお客さま向けサプリメントも堅調に推移し、売上高は13,360百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

発芽米事業は、営業利益において8四半期連続で利益を計上するなど、黒字体質が定着しました。青汁事業は、主力製品である「ケールまるごと搾（しぼ）り（粉末）」が健闘しました。発芽米・青汁事業等の売上高は7,853百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

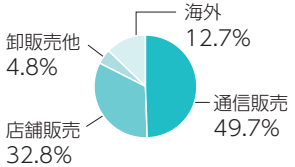
売上高構成比

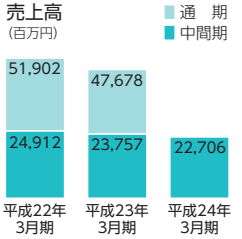


化粧品関連事業

▶売上高22,706百万円（前年同期比4.4%減）

販売チャネル別売上高構成比

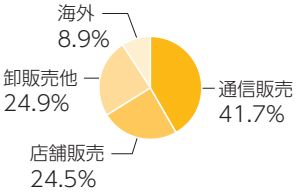


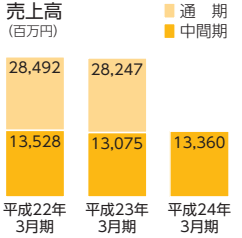


栄養補助食品関連事業

▶売上高13,360百万円（前年同期比2.2%増）

販売チャネル別売上高構成比

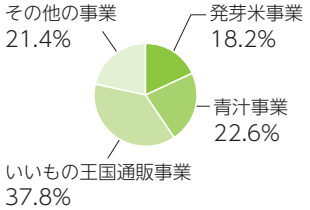


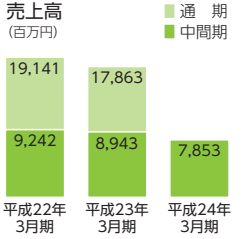


発芽米・青汁事業等

▶売上高7,853百万円（前年同期比12.2%減）

セグメント内売上高構成比





これまでの各事業の「強み」と現状の「課題」

当社は、敏感肌の方も安心してお使いいただける無添加化粧品の通信販売からスタートし、「価格破壊」をコンセプトに平成5年に参入した健康食品では、パイオニアとして業界を牽引してまいりました。

一方で、当社は、複数の製品群を同一ブランドで展開してきたことにより、お客さまの当社に対するブランドイメージが多様化した結果、化粧品は、本来の無添加の価値が「肌にやさしいが美容効果が弱い化粧品」という理解にとどまっております。また、健康食品の強みである業界を代表する「研究開発力」や「健康に関する専門性」もお客さまに正しく認知されていない状況です。

そこで、当社が再び成長へのステージへと向かい、グローバルへと羽ばたいていくため、各事業において長期ビジョンを掲げ、実行してまいります。

各事業の重点的取り組み

美事業

美事業は、来春スタートするブランドの再構築において、「無添加」を訴求価値の中核に据え、「グローバル・プレミアム・ブランド」としての地位の確立を目指してまいります。「無添加」ならではの美容効果を実現し、ブランドロイヤリティの向上と独自のポジションを確立し、世界へ展開してまいります。

これまでの無添加の研究や製造技術を活かし、肌トラブルや老化などの肌悩みの根本原因である「肌ストレス」に注目し、肌ストレスをケアしながら肌体力を高め、強く美しい健やかな素肌へと導くことをコンセプトとした「無添加サイエンスの進化」を訴求します。

製品ラインナップ

製品ラインナップは、「年齢や肌悩みに対応したラインナップ」へと再編成いたします。従来の「保湿ライン」、「エイジングライン」に加え、新たに「美白ケアライン」と高齢化市場に向けた、複合的な肌悩みをケアする「高機能複合ケアライン」を投入いたします。

販売力の進化

通信販売、直営店舗販売、卸販売の3つの販売チャネルをもつ強みを活かし、従来の販売チャネルごとのコミュニケーションを刷新してお客さまの情報を統一化し、お客さま一人ひとりのご購入データを把握・分析することで、パーソナルなコミュニケーションを行える体制を整えてまいります。

ブランドイメージの訴求

平成23年6月より、無添加の価値の「理解」と「浸透」を目指し、無添加啓発サイト「HOTEL STOIC BEAUTY」を開設しました。ツイッターやフェイスブックを活用したお客さまとのコミュニケーションの活性化を図り、さらに雑誌とのタイアップを通じて、無添加の価値訴求を図っております。

健康事業

健康事業は、強みであるビューティ、ダイエットサプリメントのさらなる強化に加え、健康でありつづけたい中高年世代をターゲットとし、お客さま一人ひとりの健康をサポートする、よりパーソナルな対応を具体化させ、お客さまの健康長寿をかなえるブランドを目指してまいります。

また、これまで培ってきた「お客さま一人ひとりに最適なサプリメントを提供する」ノウハウを活かした仕組みを具体化させ、通信販売や直営店舗販売に展開してまいります。

中期経営計画について

来春スタートする中期3ヵ年経営計画は、「挑戦の3年」と位置付け、次の4つのテーマを軸とした実効性の高い計画を平成24年3月に発表する予定です。

1. 美事業【ブランドの再構築】
2. 健康事業の再構築
3. 海外戦略の明確化
4. 経営基盤の強化

製品紹介

毎日の洗顔で
透明感のある肌に

ホワイト洗顔パウダーC

数量限定
発売

3年前のリニューアル以来、約994万本の販売を記録した「洗顔パウダー」。5月には、肌のくすみや毛穴の黒ずみが特に気になる夏場に向けて、ブライトニング機能をプラスし、数量限定で販売いたしました。日々の洗顔でメラニンのたまった角層を穏やかに取り除き、明るくクリアな素肌を実現するというコンセプトが大変ご好評いただきました。

お茶感覚の
飲みやすい青汁

さらっと飲める玉露青汁

スーパー・
ドラッグストアで
先行新発売

「ケールの栄養価をもっと飲みやすい形で」「食事と一緒に飲めるものを」と言ったお客さまの声をもとに、飲みやすさを重視して開発した粉末タイプの青汁です。ケールと玉露（緑茶）に黒大豆と発芽玄米をプラスし、すっきりとまろやかな味わいを実現。お水、お湯にも溶けやすく、一年を通してお茶を飲む感覚でお飲みいただけます。

約10年の歳月をかけて
研究開発した新成分を配合

百年の健人（ひゃくねんのけんじん）－コウバクニクジュヨウ－

通信販売限定で
新発売

60歳以上のシニアの方に向けた、「健康で長生き」をサポートするサプリメントです。人間が本来持っている免疫力に着目し、10年以上研究を積み重ねて配合した「コウバクニクジュヨウエキス」は、漢方由来の新成分で、日本ではまだほとんど知られていない希少素材です。年齢とともに増える悩みに働きかけ、シニアの方の健康をサポートいたします。

1日1粒で、サビに強力アプローチ

アスタキサンチン

改良
新発売

アスタキサンチンは、自然界に広く分布している天然の赤い色素で、鮭、いくら、エビ、カニなどに多く含まれています。その優れた抗酸化作用で、目や脳、皮膚、筋肉などの疲労、老化防止に働く健康成分として注目されています。当社製品は、アスタキサンチンの働きを期待できる6mgを、1日1粒で手軽にお摂りいただけます。

毎日の健康と美容に

大手スーパーで
先行新発売

スーパー青汁 朝のすっきり果汁プラス

栄養豊富なケールの搾りたてをそのまま冷凍した「スーパー青汁」に、国内産のりんごとゆず果汁をプラス。人工甘味料不使用で、自然のおいしさが味わえます。朝、お飲みいただくことで、栄養補給だけでなく、疲労回復にもお役立ていただけます。青汁が苦手な方や、初めてお飲みになる方に、おすすめです。

発芽米で、
どこでも気軽に
栄養チャージ

発芽米シリアルバー バランススタイル

プレーン／紅茶＆レモンピール／バナナ＆ココナッツ

新発売

発芽米が携帯に便利な個包装タイプのシリアルバーになり、3つの味で新登場しました。1日分の「ビタミンB群」やその他ビタミン、ミネラル、食物繊維、GABA（ギャバ）などを配合。食べごたえもありながら、カロリーは控えめ（1食分3本当たり約140kcal）なので、朝食やダイエット中の栄養補給食としてもお使いいただけます。

アテニア化粧品

うるおい肌が
持続する

リニューアル
新発売

クラスA ベーシックスキンケア

基礎化粧品「ベーシックスキンケア」が、保湿持続によるエイジングケアをさらに進化させ、新登場。世界初・独自成分を開発し、完成させた「潤活（じゅんかつ）テクノロジー」は、肌にうるおいを浸透・持続させ、さらにうるおいを増幅させます。また肌ストレスになる成分を極力取り除き、パラベンフリーを実現。化粧水にはエコパック、保湿ジェル・クリームには詰め替え式の容器を導入し、環境に配慮いたしました。

東日本大震災で被災された方に対する従業員の支援活動を継続中

3月11日の東日本大震災より半年以上が経過しました。漁業や企業活動の一部が本格稼動するなど明るい話題もあるものの、被災地で暮らす方の多くが心身の健康を回復できない状態にあります。

当社では震災発生時から自分たちに何が出来るかを考え、義援金や支援物資の提供など、さまざまな支援活動を行ってきました。

これまでの支援活動

義援金・従業員寄付……5,662万1,000円
お客さまからの募金……1,334万2,000円
物資提供（化粧品・サプリメント・発芽米・肌着等）……約60,000点

そして現在は、‘物的支援だけでなく人を介在させた支援の仕組みを独自に造りたい’という想いから、「美と健康のSave the 東北プロジェクト」を立ち上げ、グループ従業員が社会貢献休暇制度を利用した支援活動を続けております。5月中旬から10月までに20回以上、100人を超える従業員が被災地に赴き、メイクサービスやハンドマッサージ、エステマッサージ、青汁試飲、個人宅の片付け等のボランティア活動を行っています。

今後も、被災地の方々のニーズに対し、きめ細かく対応したメニューを中長期の視点で実施してまいります。

●日本栄養士会から表彰されました

当社は、震災当初より社団法人日本栄養士会と共に避難所で健康相談を行い、サプリメントを配布するなどの被災地支援活動に取り組んでまいりました。両者が連携することで、被災者一人ひとりの栄養・健康状態に応じて、その方にとって必要なサプリメントをお届けするこの活動は、当社の健康事業の根底にある哲学にも通じる支援の形で

「美と健康のSave the 東北プロジェクト」実施状況

（10月31日現在）

5月15日	宮城県本吉郡南三陸町	6月 7日	宮城県気仙沼市	7月 2日	宮城県石巻市	8月 1日	宮城県石巻市
21日	〃 石巻市・東松島市	13日	〃 石巻市・牡鹿郡女川町（おしかぐんおながわちょう）	5日	〃 牡鹿郡女川町（おしかぐんおながわちょう）	12日	〃 仙台市
31日	神奈川県川崎市	19日	〃 気仙沼市	9日	〃 本吉郡南三陸町	24日	岩手県陸前高田市
		23日	岩手県陸前高田市	15日	埼玉県鳩ケ谷市	30日	〃 上閉伊郡大槌町（かみへいぐんおおつちちょう）
				22日	宮城県石巻市		

おしゃべりをしながらの
ハンドマッサージで、
心身ともにリラックス

野菜不足の解消に、
避難所で青汁をご提供。
お子さまにも大好評

もあります。こうした活動が評価され、日本栄養士会から「災害支援協力企業」として表彰されました。被災地におけるサプリメントの有効利用を進めるとともに、今後も日本栄養士会との連携を深め、被災地支援を継続的に行っていく予定です。

感謝状

株式会社ファンケル 殿

貴殿は東日本大震災における本会災害支援活動に深いご理解を示されるとともに多大なる貢献をされましたことへのご厚意に対して心より感謝の意を表します

平成二十三年九月七日

社団法人 日本栄養士会
会長 中村丁次

●株主優待による寄付を実施しました。

今年度の株主優待は、東日本大震災により被災された方々への支援活動の一環として、寄付を実施。株主の皆さまからご賛同いただいた3,333,000円を日本赤十字社に全額寄付させていただきました。株主さまからのご寄付は、東日本大震災被災地の復興支援に役立てられます。ご協力いただいた株主さまの温かいご支援に対し、心よりお礼申し上げます。

株主優待カタログ

復興支援チャリティトーナメント「ファンケル クラシック」を開催

8月19日から21日に、今年で11回目を迎えた「PGA シニアツアー ファンケル クラシック」を復興支援チャリティトーナメントとして開催。大会期間中に実施されたプロの愛用品オークションの売上金や、ファンケル製品のドリンクコーナーでの募金、ギャラリーの皆さまからの募金などの合計3,969,881円を、『ファンケル クラシック基金』を通じて岩手県、宮城県、福島県の東北3県へ全額寄付させていただきました。

9月13日　福島県福島市
17日　宮城県石巻市
22日　〃　石巻市
29日　〃　石巻市

10月13日　福島県白河市
22日　宮城県東松島市

メイクサービスで心のケア。きれいになって、気持ちも前向きに

台風12号に伴う被災地への支援活動を実施

ファンケルグループでは、9月初旬、近畿地方を襲った台風12号の豪雨災害の被災地へ、支援活動を行いました。被害を受けた三重県、奈良県、和歌山県、鳥取県の現場からのご要望を聞き、タオルや飲料水をお送りしました。さらに、ファンケルグループ従業員による募金活動を実施し、集まった募金に「もっと何かできるはず基金」、当社からの寄付を加えた総額300万円を日本赤十字社に寄付させていただきました。

会社情報（平成23年9月30日現在）

◎会社概要

会社名	株式会社ファンケル
英文名	FANCL CORPORATION
本店所在地	横浜市中区山下町89-1
電話番号	045-226-1200（代表）
設立	昭和56年8月
資本金	10,795百万円
従業員数	725名（臨時従業員は除く）
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほコーポレート銀行 三井住友銀行

◎役員

代表取締役 会長執行役員 ...宮島 和美
代表取締役 社長執行役員 ...成松 義文
取締役 常務執行役員 .....島田 和幸
取締役 常務執行役員 .....村上 晴紀
取締役 執行役員 .....須釜 憲一
取締役 執行役員 .....山岡 美奈子
取締役 執行役員 .....鶴崎 亨
取締役 .....飯田 順二
取締役 .....柳澤 昭弘
取締役 .....池田 憲人

常勤監査役 .....篠沢 利夫
常勤監査役 .....飛島 章
監査役 .....小関 勝紀
監査役 .....前田 正子

（注）1. 取締役の池田憲人氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の飛島章、小関勝紀および前田正子の3氏は、社外監査役であります。

◎連結子会社一覧

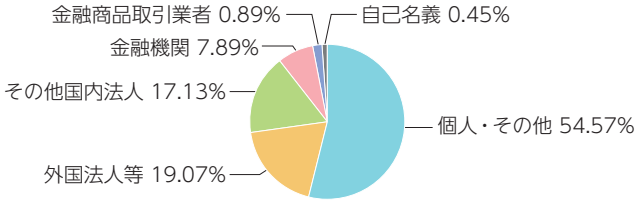
会社名	住所	資本金	設立	当社の出資比率	事業内容
（株）アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成 元 年 2月	100.0%	化粧品・栄養補助食品等の販売
（株）ファンケル発芽玄米	長野県東御市	95百万円	平成 11年 8月	71.6%	発芽米の製造・販売
FANCL ASIA (PTE) LTD	シンガポール	875百万円	平成 12年 3月	100.0%	化粧品・栄養補助食品の販売
（株）いいもの王国	東京都渋谷区	196百万円	昭和 37年12月	81.6%	健康器具・家庭用雑貨等の販売
（株）ファンケル美健	横浜市栄区	100百万円	平成 14年10月	100.0%	化粧品・栄養補助食品の製造
ニコスタービューテック（株）	横浜市栄区	10百万円	平成 20年 7月	100.0%	化粧品・医薬部外品の製造
（株）ノイエス	東京都渋谷区	60百万円	昭和 57年10月	100.0%	エステティックサロンの経営

株式情報（平成23年9月30日現在）

◎株式の状況

証券コード	4921（東証1部）
発行可能株式総数	233,838,000株
発行済株式の総数	65,176,600株
株主数	82,066名

◎所有者別株式数の状況



株主メモ

事業年度	4月1日～3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金支払 株主確定日	期末：3月31日 中間：9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先 および 電話照会先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711（フリーダイヤル）

【ご注意】

1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社ではお手続きできませんのでご注意ください。

特別口座の 口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先 および 電話照会先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル）

中間配当決議通知はがき郵送廃止のお知らせ

中間配当のご案内につきましては、昨年まで、株主のみなさまに「中間配当金支払いに関する取締役会決議ご通知」と題した郵便はがきをお送りしてまいりましたが、本年より郵送を廃止させていただくことにいたしました。今後は郵便はがきに代えまして、当社ホームページにてご案内させていただきますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

IR情報ページ　http://www.fancl.co.jp/corporate/ir/

株式会社ファンケル
横浜市中区山下町89-1 〒231-8528
Tel. 045-226-1200（代表）
www.fancl.co.jp
当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

FANCL

この報告書は、FSC森林認証取得用紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」で印刷しています。